		事業名	奨学金返済	f負担	!支援事業								1	事業コード 05	501012	02301	
		政策体系	基本政策	8 ∄	5民一人ひと	:りが、時代 <i>の</i>	変化を先取	りし、地域産	業の発展に貢献	できるまち	政	策目標	1 地域経	済を支える産	産業の	 長興	
		以來评求	施策名	1 民	既存企業の成	戈長促進と中	核企業の誘	致・定着の仮	建				j.	施策コード 81	11		
	4	事業担当	所属	2505	500 産業部	産業課					Ē	所属長	大江 秀t	<u>b</u>			
	ź	会計情報	款	05 労	働費	項	01 労働諸費	目	01 j	労働諸費	会	計 01	一般会計	決算附属	資料	157	頁
	1	計画期間	開始年度	수	3和5年度	終了予定年	度 令和8	8年度 関	J連計画名		_			R7現	在の状	況 継続	続中
	根	!拠法令等	福知山市奨	学金	返済負担支	援事業補助:	金交付要綱										
		事業区分	□ 法定受	託事	務	国府補助事	業	市単独事業	□ 内部庶和	务的事業	□ その他	()
		関連事業	_														
	,	事業基礎情	***		· = + *	. 1. 7. TO . 1. h											
(f景(現状) f程度以内)	〇市内中小1 〇令和6年度	企業等	象者を高等学	と福知山公立 校、高等教育	機関(大学、特	短期大学、専	学校の卒業生の市1 門学校等)を卒業し				に新規事業	きとして制定し	<i>t</i> =.		
((3行	課題 5程度以内)	制度の拡充に	により	対象者が出て		京都府の就労	∲• 奨学金返済	ら		内中小企業等	が少ない	ため、依然。	として対象者だ	が少なし	١,	
		事業目的 5程度以内)	市内中小企	業等	の人材確保	を支援すると	ともに、京都	府北部の 高	くり構想の施策も踏ま 高等学校、高等教	育機関(大		、専門学	校等)の卒	業生の市内	就職の	促進を図る	0
(実施概要 5程度以内)	〇高等学校 期大学、専	E、高 ² 門学	等教育機関(校等) ヘチラ	(大学、短期で シ配架などの	大学、専門学)方法で周知	校等)の卒	業を行うのか箇条書 業生を対象に、事 5一体型支援事業	業内容(補	助金制度)を						
		対象者	市内事業者	Í					対象	者数	3,842		単位あた	こりコスト		0.4	
	_	実施方法	□ 直接実	施	□ 業務	务委託	□ 指定管理	里 🗸	補助金交付	□ <i>そ</i>	の他()
安	比欠	·実施主体等	費目		実績(R6)		++>:	業務内容		費目	実績(De)		主な業	数 由	1	
			需用費			チラシ印刷象		未物內谷		貝口	大帜(NO)		工は未	かり石	•	
			負担金補助及び3			奨学金返済		業補助金									
		:支出に係る 5内容と経費															
Ш	,	予算執行状	`₩	J								<u> </u>					
		区 分		R5(評価前年度)			R6(評価年	:度)		R7(本年)	を)		R	8(要才	(年度)	
	_	当初予算				600		(#1 10-1	600				534			1 1,22,	0
予	2	補正予算				0			1,028				0				0
算情	3	繰越予算				0			0				0				0
報		前年度繰越				0			0				0				
		次年度繰越				0			0				0				0
		#(①~③)				600			1,628				534				0
予算	-	一般財源 ————————————————————————————————————				300			300				0				0
財	_	府支出金				0			0				0				0
源内	-	地方債				0			0				0				0
訳	(5)	その他特財				300			1,328				534				0
決	1	流充用額				0			0								
算	2	配当予算				600			1,628								
惰報	-	執行額				0			65								
	1	執行率 従事職員数	0.10			0.0%	0.10		4.0%							,	
人概工算		正職員 /会計年度任用職員) 概算人件費	0.16			0.00 1,280	0.16	/	0.00		/				/		
<u> </u> -	-:	タルコスト				1,280			1,345								
(]2.	>+ +iX'	行額+概算人件費)		奨学金	金返済負担支援事	事業基金繰入(ふる	るさと納税基金)		基金繰入金				64	4		40	
	主力	な利用特財	杜叶力工					1壬 华天			中华人杯			24 W 114 F	次州		<u></u>
		年度実績値)	特財名称					種類			実績金額			— 決算附属 —	貝科		頁
										_			_				

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度				
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績		-	-	3						
(直接・短期アウトカム)	高等学校、高等教育機関(大学、短期大学、専門学校等)の市内就職者	目標値	^	=	=	10	10	15				
	<u>数</u>	達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	30%	0%	0%				
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度				
① (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	141		-	1						
(7.76296)	本制度利用事業者数	当初見込	件	-	-	3	3	15				
	※アクテピティ・・・アウトブット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。											
活動内容① (アクティビティ)	○市内中小企業者等に対し、京都府の就労・奨学金返済一体型支援事業を導入いただけるよう広報を行う。○京都府の就労・奨学金返済一体型支援事業を導入する市内中小企業者等に対し、福知山市奨学金返済負担支援制度を活用いただけるよう広報を行う。											

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
()))		当初見込							
	※アクテピティ・・・アウトブット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							

活動内容② (アクティビティ)

V 東豐田出所属内に FZ 白日占給

V 事業担当所	属内による自己点検
	<u>※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること</u> ○対象事業者を増やすために、本市が事務局として開催する合同企業説明会の参加企業へ本制度と京都府制度の案内を行い、本制度の対象要件となる府制度の
	巨列家事業者を指ですために、本川が事務局として開催する自同正案説明芸の参加正案へ本制度と京都府制度の案内を打い、本制度の対象委件となる府制度の 導入事業者が令和5年度には3件、令和6年度には1件増加した。
	〇本制度の拡充後も府制度を導入する事業者数が少ないため、申請件数が1件にとどまった。
定性的な面も 含めた自己評価	
及び現状の課題	
	 ○合同企業説明会をはじめ、市内事業者が集まる就職イベントなどの場を活用し、市内事業者に対し積極的に制度の導入を呼びかける。
	○音向正来説明去をはしめ、市内事業者が集まる税職イベンドなどの場を活用し、市内事業者に対し積極的に制度の導入を呼びがける。 ○合同企業説明会に参加された市内事業者に対し、制度導入に関するアンケート調査を実施し、何が導入の妨げになっているのかを分析する。
現状の課題	
に対する	
改善策	

福知山市 今和7年度事務事業評価シート

		1 42	木阀江											(単1)	1:十円)
		事業名	長田野工業	美団地利活用増進	基計画企業交流	たプラザあり	力検討事業	É				4	事業コード 070102	202301	
	_	L#43	基本政策	8 市民一人ひる	とりが、時代の	変化を先取	いりし、地域の	産業の発展に	貢献できるま	まち	政策目	標 1 地域経	済を支える産業の)振興	
	J.	女策体系	施策名	1 既存企業の	成長促進と中枢	亥企業の誘	致・定着の値	足進				ħ	施策コード 811		
	4	事業担当	所属	250500 産業部							所属長	大江 秀也	ļ		
	₹	計情報	款	 07	項	01 商工費	目	02	商工業振興	興費	会計	01 一般会計	決算附属資料	171	頁
	8	 一直期間	開始年度	令和5年度	終了予定年度	安 令和	6年度	」 関連計画名	£	長田野工業団	団地利活用	増進計画	R7現在の	大況 廃止	/休止
	根	拠法令等	_						ļ						
		· 掌区分	□ 法定受	計事務 □	国府補助事業		市単独事業	上 口 内部	· 『庶務的事』	 業 □ そ	の 他	()
		連事業	-		<u> </u>		11-7-24-7-71		15 W. 153 F 3 - 3- 5		** 10				
- 11	-		. t. 17												
	7	事業基礎情		する背景や事業にお	かけて田井										
(景(現状) 程度以内)	・昭和49年に ・令和5年に	京都府長田野会は は福知山市企業交	館として竣工した を流プラザを管理	!しているー!	般社団法人長	長田野工業セン					っである。		
(3行	課題 程度以内)	・今後の福知 ・施設更新に	現状とのギャップをは ロ山市企業交流プランスのようではない。 ではない、可能な限	ラザのあり方につ り今後のビジョン	oいて、施設 vを示してい	の更新を踏る く必要がある	まえて議論を進 。							
(な 発度以内)	福知山市: 化がみられ や規模など	る。・この事業で 、施設更新の方	は、これまで長1 は、長田野工業 向性を検討する	田野工業団 業団地利活 る。	地立地企業 用増進計画	美や、従業員』 「の重点事項(及び周辺地域 の一つである	或の住民の る「企業交流	利便施設と プラザあり	して寄与してき 方検討会」を開	たが、築50年が利催し、今後の企	経過し、施設 業交流プラザ	の老朽 の機能
(実施概要 程度以内)	·「福知山市 ·上記検討:	達成する手段として 5企業交流プラザ 会の議論の参考 会で議論された意	があり方検討会」 とするために、	」を開催し、 長田野工第	福知山市企	業交流プラサ 企業とその従	の施設更新	fの方向性を			アンケート調査を!	実施する。	
		対象者	福知山市民	t					対象者数	74	1,000	単位あた	:りコスト	0.1	
	Ę	尾施方法	☑ 直接実	施 □ 業	務委託 [」 指定管	理 □	補助金交付		その他	()
委託	モ先	·実施主体等	福知山市企	≧業交流プラザあ	り方検討会										
			費目	実績(R6)		主な	業務内容		-	量目 3	€績(R6)		主な業務内	容	
			報償費	231	福知山市企業	美交流プラヤ	げあり方検討	村会委員報酬							
-	ゖゕ	支出に係る	旅費	30											
		内容と経費	役務費	2	福知山市企業	き交流プラナ	げあり方検討	会に係る郵送	生料						
					 										
111		工質払仁小	<u> </u>												
		予算執行状			. 1		/== != != !				·		/ -	_b \	
		3 分		R5(評価前年度			R6(評価年		050	R/(2	本年度)		R8(要	求年度)	
	_	当初予算			3,112				250			0			0
予算		補正予算			0				0			0			0
算情報	(3)	繰越予算			0				0			0			0
ŦK.		次年度繰越			0				0			0			0
	.I. =	大年及線越 +((1)~(3))			_				-						0
		一般財源			3,112				250 0			0			0
予算	_	国支出金			0				0			0			0
財	_	府支出金			0				0			0			0
源内	_	地方債			0				0			0			0
訳	-	その他特財			3,112				250			0			0
	_	流充用額			∆ 1,347				13			•			
決算	_	配当予算			1,765				263						
- Jacks	-	執行額			100				263						
報	_	執行率			5.7%				0.0%						
į į	1	従事職員数	0.85	/	0.00	0.78	/	0.00			/			/	
人概 工算		概算人件費	1.00	,	6,800	2.70	,		240						
	_	タルコスト													
		行額+概算人件費)			6,900			6,	503						
				長田野工業団地利活用増進計画	副企業交流プラザあり方検討専	事業(地域振興基金)		基金繰入金				263		37	
		利用特財	特財名称				種類			実績:	金額		- 決算附属資料		頁
(F	₹6 £	丰度実績値)													

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績		-	-	1					
(直接・短期アウトカム)	提言	目標値	Д	_	-	1	-	-			
	ル ロ	達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	100%	#VALUE!	#VALUE!			
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
① (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	放果実績									
() 51-251-)	福知山市企業交流プラザあり方検討会の開催回数	当初見込	Ш	-	3	3	-	-			
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。									
活動内容① (アクティビティ)	令和5年7月1日に設置した福知山市企業交流プラザあり方検討会の検討委員を対象として検討会議を実施する。										

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※ 直接アウトカム・・ ・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれたけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
())1001)		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							

V 事業担当所	属内による自己点検
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	 ※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること・本市への提言が完了したということもあり、本事業は一定の役割を果たした。・提言を受け、令和7年度からは基本計画を策定するフェーズに入るが、多様なニーズに対応する場合には更新後の施設の規模が大きくなる可能性がある。
現状の課題 に対する 改善策	・計画策定の中で必要とされる施設の機能等に対して、施設の規模がオーバースペックとならないように検討・議論していく必要がある。

		事業名	企業交流促	進事業								事業	コード 07010	2320102	
		放策体系	基本政策	8 市民一人	ひとりが、時代の	変化を先取	りし、地域産	業の発展に貢献	できるまち	政:	策目標 1	地域経済を	を支える産業の	の振興	
	Д,	以果许尔	施策名	1 既存企業	の成長促進と中	核企業の誘	致・定着の促	進			•	施策	コード 811		
	4	事業担当	所属	250500 産業	部産業課					所	「属長	大江 秀也			
	ź	会計情報	款 0	7 商工費	項	01 商工費	目	02 商コ	二業振興費	会	計 01·	一般会計	決算附属資料	173	頁
	Ħ	十画期間	開始年度	平成9年度	終了予定年	度 令和8	3年度 関]連計画名		_			R7現在の	状況 継	続中
		拠法令等	_												
		学区分	□ 法定受割	託事務	□ 国府補助事	業 ☑	市単独事業	□ 内部庶務	務的事業	□ その他	()
		関連事業	-												
11	7.7	事業基礎情		1 2 2 2 2 1 2 2 1											
		·景(現状) 程度以内)	・地域産業の		る中で、長田野工			也以外の企業との抗	接点が少な	l,°					
	(3行	課題 程度以内)	·長田野工業 ·上記企業間	団地立地企業 の交流を深め、	地域産業の発展	の企業との結び	ゾつきを強め、 動の活性化に	、受発注率の向上に つなげる。		5					
		事業目的 程度以内)	・長田野工第 流会の活動	美団地立地企 を支援し、市I	業と工業団地以 内企業同士の受	外の企業の 発注の活発	結びつき及び 化等を図るこ	くり構想の施策も踏ま び交流の促進、企 ことにより企業活動	業間の交 動の活性化	と、地域の発展			的として実施る	される福知山:	企業交
		€施概要 程度以内)						業を行うのか箇条書: ₹集・提供、企業相)に対して	補助金を交付	けする。		
		対象者	会員企業					対象	者数	107		単位あたり	コスト	9.5	
	_	尾施方法	□ 直接実施	施 □ :	業務委託	□ 指定管理	里 ✓	補助金交付	□ ₹	その他()
委	託先	: 実施主体等	福知山企業			2-4-	***		# 5				4. All 76	<u>_</u>	
			費目	実績(Ri	(40) 福知山市企		業務内容		費目	実績(R	(6)		主な業務内	谷	
			貝担並補助及び又	10 ± 34	11111111111111111111111111111111111111	未义则促进	尹未ભ助並								
		支出に係る 内容と経費													
- 111		卫哲 払 仁 J L	<u> </u>												
		予算執行状		R5(評価前年	庄)		R6(評価年	序 \		R7(本年度	F١		D0/#	(水年度)	
	_	<u>・</u>		八〇(計画的十	540		10(計画十	540		N/(44-15)	L)	540	10(3	(小牛皮)	0
₹		補正予算			0			0				0			0
算情	3	繰越予算			0			0				0			0
報		前年度繰越			0			0				0			
		次年度繰越			0			0				0			0
		+(1)~(3)			540			540				540			0
予	-	一般財源			540			540				540			0
算財		国支出金 府支出金			0			0				0			0
源内	-	地方債			0			0				0			0
訳	\vdash	その他特財			0			0				0			0
<u>.</u>	1	流充用額			0			0							
決算	2	配当予算			540			540							
惰報	3	執行額			540			540							
	_	執行率			100.0%			100.0%							
人概		従事職員数 E職員/会計年度任用職員)	0.06	/	0.00	0.06	/	0.00		/					
	(I)	柳龙山北井			400			480							
	2	概算人件費			480										
<u> </u>	2	概算人件費 タルコスト 行額・概算人件費)			480 1,020			1,020							
<u> </u>	2	概算人件費 タルコスト													
<u> </u>	2	概算人件費 タルコスト													
卜· (予	② 算執 主な	概算人件費 タルコスト	特財名称				種類			実績金額			決算附属資料		- 頁

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%	18	18	14					
(直接・短期アウトカム)	受発注率(市内発注/長田野総発注)	目標値	70	25	25	25	25	25			
	ZOLZ + (IDF3)L/Z KIII S INO)L/Z	達成度	%	72%	72%	56%	0%	0%			
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
① (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	41	103	104	107					
(アントンット)	福知山企業交流会会員企業数	当初見込	社	110	110	115	115	120			
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。									
活動内容① (アクティビティ)	会員企業に対して、長田野工業団地立地企業と市内企業の受発注率を向上するための受発注懇談会や先進地視察研修を実施。										

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
(7 71 7 71 7		当初見込							
	※アクテピティ・・・アウトブット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所	属内による自己点検
	 ※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること・コロナ禍においてイベント等の実施の制限がある中で、主要事業である受発注懇談会が開催されるなど企業間の対面での交流などが再開。企業間のつながりにより今後の受発注率の影響への効果が期待される。・補助金の在り方は企業側のニーズに合わせて見直しをする必要がある。・交流会の活動が受発注率にどれほど寄与しているか継続確認が必要。(令和5年度より受発注懇談会が再開され、長田野工業団地立地企業と市内企業の受発注率の向上が期待できるため、補助金額は現状維持で進めている)
現状の課題 に対する 改善策	・福知山企業交流会の事務局である福知山商工会議所に対して、企業間交流や受発注率への影響について聞き取りを実施し、本事業の必要性について検討する。

		事業名	企業誘致対策	一般管理事業									事業コード	0701023	20302	
	70	対策体系	基本政策 8	市民一人ひと	≤りが、時代の	変化を先取	りし、地域産	産業の発展に貢	献できるまな	i d	效策目標	1 地域系	経済を支え	る産業の拡	長興	
		хжүүж	施策名 1	既存企業の原	成長促進と中	核企業の誘	致・定着の仮	足進					施策コード	811		
	4	業担当	所属 25	0500 産業部	産業課						所属長	大江 秀	也			
	£	於計情報	款 07 i	商工費	項	01 商工費	目	02 🗗	i工業振興	費	会計 ()1 一般会言	決算	付属資料	174	頁
	ħ	∤画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年	度 令和8	3年度	関連計画名	長日	田野工業団地	利活用增	進計画	R	7現在の状	況 継糸	続中
	根	拠法令等	福知山市企業	誘致促進及び	操業支援条件	列	•	•					•			
	4	業区分	□ 法定受託署	事務 □	国府補助事:	業 ☑	市単独事業	□ 内部原	務的事業	□ そのff	<u> </u>)
	B	連事業	-													
11	3	事業基礎情	報													-
	背	景(現状) 程度以内)	※事業を実施する ・長田野工業団は る。	地及びアネック	ス京都三和へ			ら実施しているが	, 立地企業に	こよる工場等の	新設•増設	とがある中で	、操業環境	の整備も必	要となってき	きてい
((3行	課題 程度以内)		続して操業でき 三和においてに	るよう、操業環ま残区画がある	境の整備は るため、引き続	必要である。 続き誘致活動	を推進していく必								
(【業目的 程度以内)	•長田野工業団	団地及びアネッ	クス京都三和	ロへの操業す	を援並びに認	くり構想の施策も設 秀致活動を推進 禁を行うのか簡条	する。							
(建施概要 程度以内)	・企業訪問や電・アネックス京・アネックス京・除草業務だけ	業訪問や電話での接触により、アネックス京都三和の誘致活動を推進する。 ネックス京都三和に新たに進出される企業に対して記念品を贈呈する。 ネックス京都三和の操業環境を整備するため、除草業務を実施する。 草業務だけでなく、必要に応じて小修繕(剪定や泥上げ等)を実施する。 ネックス京都三和で操業されている企業に対して、一定以上の水使用があった場合はそれに対する補助金を交付する。 コ野工業団地及びアネックス京都三和立地企業 対象者数 57 単位あたりコスト 123.6												
	;	対象者	長田野工業団	地及びアネック	クス京都三和	立地企業		対	象者数	57		単位あ	たりコスト		123.6	
	萝	尾施方法	☑ 直接実施	☑ 業務	务委託	□ 指定管理	理 🗸	補助金交付		その他	()
委	托先	:•実施主体等	シルバー人材・	センター												
			費目	実績(R6)			業務内容		費目] 実績	(R6)		主な	業務内容		
			旅費	-	企業訪問、企			に係る旅費								
		支出に係る	需用費 役務費	253 282	電気代、粘着			かかる共済金ほど								
3	製務	内容と経費	委託料	2.446	令和6年度京都											
			使用料及び賃借料		高速道路通											
			負担金補助及び交付金	492	長田野工業団地第50回]スポーツ大会補助金、	京都北部中核工業団	地立地企業用水使用補助金								
III	3	予算執行状	 況								•					1
	2	3 分	R5	(評価前年度))		R6(評価年	度)		R7(本年	度)			R8(要求	年度)	
	1	当初予算			5,372			4,45	4			3,079				0
予	2	補正予算			0				0			0				0
算情	_	繰越予算			0				0			0				0
報		前年度繰越			0				0			0				
		次年度繰越			0				0			0				0
	小吉	†(1)~ (3)			5,372			4,45	4			0.070				0
予	1	一般財源							-			3,079				0
	(2)	国支出金			1,316				0			3,079				0
算	(2)				1,316 0				_							
算財源	_	府支出金			+				0			0				0
算財源内	3	府支出金 地方債			0 0 0				0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			0				0
算財源	3 4 5	地方債その他特財			0 0 0 4,056			4,45	0 0 0 0 0			0 0				
算財源内訳 決	3 4 5	地方債 その他特財 流充用額			0 0 0 4,056 △ 110			Δ 3	0 0 0 0 0 4			0 0 0				0
算財源内訳 決算	3 4 5 1 2	地方債 その他特財 流充用額 配当予算			0 0 0 4,056 △ 110 5,262			△ 3 4,42	0 0 0 0 0 4 4 2			0 0 0				0
算財源内訳 決	3 4 5 1 2 3	地方債 その他特財 流充用額 配当予算 執行額			0 0 0 4,056 △ 110 5,262 3,742			△ 3 4,42 3,84	0 0 0 0 0 4 4 2 2 6			0 0 0				0
算財源内訳 決算情報	3 4 5 1 2 3 4	地方債 その他特財 流充用額 配当予算 執行額 執行率	0.50	,	0 0 4,056 △ 110 5,262 3,742 71.1%	0.40		△ 3 4,42 3,84 87.0	0 0 0 0 0 4 4 2 2 6			0 0 0				0
算財源内訳 決算情報 概	3 4 5 1 2 3 4	地方債 その他特財 流充用額 配当予算 執行額 執行率 従事職員数 に関する (本事職員数	0.50	/	0 0 4,056 △ 110 5,262 3,742 71.1%	0.40	/	△ 3 4,42 3,84 87.0 0.00	0 0 0 0 0 4 4 2 2 2 6 6	/		0 0 0				0
算財源内訳 決算情報 概算	3 4 5 1 2 3 4 0 1	地方債 その他特財 流充用額 配当予算 執行額 執行率 従事職員数 概算人件費	0.50	/	0 0 4,056 △ 110 5,262 3,742 71.1%	0.40	/	△ 3 4,42 3,84 87.0	0 0 0 0 0 4 4 2 2 2 6 6	/		0 0 0		/		0
算財源内訳 決算情報 概算 人	3 4 5 1 2 3 4 1 2	地方債 その他特財 流充用額 配当予算 執行額 執行率 従事職員数 に関する (本事職員数	0.50	/	0 0 4,056 △ 110 5,262 3,742 71.1%	0.40	/	△ 3 4,42 3,84 87.0 0.00	0 0 0 0 0 4 4 2 2 2 6 6 %	/		0 0 0		/		0
算財源内訳 決算情報 概算 人	3 4 5 1 2 3 4 1 2	地方債 その他特財 流充用額 配当予算 執行額 執行率 従事職員数 概算人件費		/ 地企業等従業	0 0 4,056 △ 110 5,262 3,742 71.1% 0.60 5,680 9,422		/	△ 3 4,42 3,84 87.0 0.00 3,20	0 0 0 0 0 4 4 2 2 2 6 6 %			0 0 0	55	/	8	0
算財源内訳 決算情報 概算 人	3 4 5 1 2 3 4 1 2	地方債 その他特財 流充用額 配当予算 執行額 執行率 従事職員数 概算人件費	立	,	0 0 4,056 △ 110 5,262 3,742 71.1% 0.60 5,680 9,422		/	△ 3 4,42 3,84 87.0 0.00 3,20 7,04	0 0 0 0 0 4 4 2 2 2 6 6 %	/		0 0 0 0 3,079	555	/	8 8	0
算財源内訳 決算情報 人工 上 下	3 4 5 1 2 3 4 1 2 2 2 2	地方債 その他特財 流充用額 配当予算 執行額 執行率 従事職員数 概算人件費	立電ヴ	地企業等従業	0 0 4,056 △ 110 5,262 3,742 71.1% 0.60 5,680 9,422 員住宅使用料			A 3 4,42 3,84 87.0 0.00 3,20 7,04 商工使用料	0 0 0 0 0 4 4 2 2 2 6 6 %			0 0 0 0 3,079	71	村屋添业		0
算財源内訳 決算情報 人工 ト・ネ	3 4 5 1 2 3 4 1 2 2 2 2 2	地方債 その他特財 流充用額 配当予算 執行額 執行率 従事職員数 概算人件費 リースト 行額・概算人件費)	立電ヴ	地企業等従業 柱等占用料	0 0 4,056 △ 110 5,262 3,742 71.1% 0.60 5,680 9,422 員住宅使用料		/	A 3 4,42 3,84 87.0 0.00 3,20 7,04 商工使用料 商工使用料	0 0 0 0 0 4 4 2 2 2 6 6 %	/ 実績金額		0 0 0 0 3,079	71 23 決算隊	//	8	0

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度			
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	区画	2	2	0					
(直接・短期アウトカム)	アネックス京都三和分譲区画数	目標値	区凹	1	1	1	1	1			
	プログスストロー 1171 RR E 国 数	達成度	%	200%	200%	0%	0%	0%			
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度			
① (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績		343	194	87					
(7.51.551.)	直接接触企業数	当初見込	社	300	300	300	300	300			
	※ アクテビティ・・・ アウトブット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。										
活動内容① (アクティビティ)	・企業展への参加により多くの企業との接触を図る。 ・企業訪問及びアネックス京都三和の区画案内を実施する。										

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※ 直接アウトカム・・ ・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれたけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
())1001)		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							

活動内容② (アクティビティ)

Ⅴ 事業担当所	属内による自己点検
	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・アネックス京都三和の工業団地PRが確実に誘致につながっている。
	・現在、アネックス京都三和では、15社の企業進出と24区画の譲渡により、北近畿の雇用の創出と地域経済の活性化を担っている。
	・実際の誘致につながるケースが少ないので、誘致活動の方法を模索していく必要がある。
定性的な面も	
含めた自己評価	
及び現状の課題	

- ・広く周知をするため、企業の設備投資に対する融資元となる金融機関に対しても、訪問やパンフレットの送付などPR活動を実施。 ・非対面での誘致活動として、金融機関のブラットフォームやHPの更新を実施。 ・一定の感触があった企業には定期的に電話等により接触を図っている。

現状の課題 に対する 改善策

		事業名	企業誘致促	進特	持別対策事業									事業コード	070102	320303	
		政策体系	基本政策	8 7	市民一人ひと	りが、時代の	変化を先取	りし、地域産	業の発展に貢献	できるまち	政	策目標	1 地域	経済を支える	を産業の	振興	
		以來呼來	施策名	1 🖡	既存企業の原	戈長促進と中	核企業の誘	致・定着の仮	建					施策コード	811		
	3	事業担当	所属	250	500 産業部	産業課					Ī	所属長	大江 秀	§也			
	5	会計情報	款	07 彦	5工費	項	01 商工費	目	02 商	工業振興費	会	6計 0	1 一般会	計 決算的	属資料	174	頁
		計画期間	開始年度		² 成18年度	終了予定年		3年度 関	基連計画名	長田	野工業団地和	引活用増	進計画	R7	現在の状	t況 継続	続中
	-	拠法令等		-	秀致促進及び												
		事業区分	□ 法定受	託事	務	国府補助事	業 🗵	市単独事業	□ 内部庶	務的事業	□ その他	()
		関連事業	<u> -</u>														
		事業基礎情		土 フョ	* 目	1 L 7 TB J.L											
(f景(現状) f程度以内)	・長田野工業 ・立地企業に	団地 継続	して本市を操	も、アネックス! 業の地としてi	選択いただける	るよう配慮した	る区画が残りわずか なければならない。	いであり、どち	らも工場の新	設•増設の	のフェーズ	に入ってきて	いる。		
((3行	課題 5程度以内)	・本市に進出	し、持	とのギャップを埋 操業される企業	業に対して、操	業支援をして	いく必要があ	వ .								
ı		事業目的 _了 程度以内)	・長田野工業で、企業の対	業団: 域内:	地アネックス 定着・雇用創	京都三和へ(出・若者定信	の企業誘致の 主等を図り、均)促進と、長 地域経済の流	くり構想の施策も踏る 田野工業団地を 舌性化に寄与する	はじめとする らことを目的	とする。	業の奨励	が措置など	ど設備投資 <i>0</i>)推進に	向けた支援に	によっ
,		実施概要 5程度以内)	〇本市でエ ・工場等新 ・雇用奨励 ・工場等建	場等 設奨/ 金10. 替奨/	を新設・増設 励金2,000円	gされる企業 /m [*] (工場延足 kックス京都	に対して、以 末面積) 三和へ進出し	下の奨励金	業を行うのか箇条書 を交付する。 円/人を加算、U・!			:雇用107	万円/人を	を加算)			
		対象者	長田野工業	団地	也及びアネック	ウス京都三和	立地企業		対象	者数	57		単位あ	あたりコスト		390.5	
	_	実施方法	☑ 直接実		□ 業務	务委託	□ 指定管理	里 🗸	補助金交付	□ ₹	の他()
安	七分	c·実施主体等	市内立地企	注	安结(DC)		++~	类交击穴		弗口	中44	De)		÷+-	業務内容	to.	
			費目 _{負担金補助及び3}	か付金	実績(R6)	福知山市企	業誘致促進	業務内容 及び操業支援	摇摇励全	費目	実績(NO)		土々	未伤内包	1	
			3011 III 111 111 111 111 111 111 111 111		10,700		村企業誘致										
		:支出に係る 5内容と経費				京都北部中	核工業団地は	企業誘致推	進協議会負担金								
III		予算執行状	 							l							
- '''		区 分		R5(1	評価前年度))		R6(評価年	:库)		R7(本年)	\$)			R8(要3	求年度)	
		当初予算		(,	#1 IE II V 1 00 /	111,692		(11)	113,856		100 (111 1 1	~′	93,280		1.0 (3.	7-11-27	0
予	-	補正予算				Δ 7,884			△ 91,500				0				0
算情	3	繰越予算				0			0				0				0
報		前年度繰越				0			0				0				
		次年度繰越				0			0				0				0
		t+(1)~(3)				103,808			22,356				93,280				0
予	H	一般財源				50,580			580	-			580				0
算財	_	国支出金 				0			0				0		_		0
源内	H	地方債				0			0				0				0
訳	_	その他特財				53,228			21,776	ļ			92,700				0
	1	流充用額				64,266			0								
決算	2	配当予算				168,074			22,356								
惰報	3	執行額				168,055			16,738								
TIA-	_	執行率				100.0%			74.9%								
人概 工算	(従事職員数 (正職員 /会計年度任用職員)	0.70		/	0.60	0.69	/	0.00		/				,		
	0	概算人件費				7,280			5,520								
		タルコスト 行額+概算人件費)		企業誘致	致促進特別対策事業基金	175,335 緑入(企業誘致促進及び	工場等操業支援基金)		22,258 基金繰入金				16,1	157		37	
													·				
	主力	な利用特財	特財名称					種類			実績金額			油管型	居洛料		声
主な利用特財 (R6年度実績値)			1寸別 石 朴					性知			天 模 亚 額			决异 的	属資料		- 頁

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	1	55	60	9			
(直接・短期アウトカム)	奨励金対象雇用者数	目標値	^	50	50	50	50	50	
	大脚业バ外准用行数	達成度	%	110%	120%	18%	0%	0%	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
① (アウトプット)	※ アウトブット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績		6	4	4			
(7.76296)	奨励金交付企業		企業	7	7	7	7	7	
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							
活動内容① (アクティビティ)	・奨励措置の内容を本市HPで紹介。 ・設備投資が計画されている企業に対し、奨励措置の内容について紹介。								

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ②	※ 直接アウトカム・・ ・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
(7 71-2914)		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。	•						

Ⅴ 事業担当所.	属内による自己点検
	<u>※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること</u> ・本市の補助制度は、企業の新規立地や設備導入を促すことに効果的である。特に市内既存企業の場合においては、補助要件が緩和されることからも増設を考える
	・本中の補助制度は、正来の利別立地や改調等人を従りことに効果的である。特に中内以仕正来の場合においては、補助委件が緩和されることがらも信設を考える 工場にとって利用しやすい制度となっている。
	・工業団地内の企業には浸透しているが、依然として団地外の市内企業からの問い合わせは少ない。
定性的な面も	
含めた自己評価	
及び現状の課題	
	・奨励措置については市内全域の工場が対象であるため、市HPでの広報の他に金融機関へも案内することでその活用を促していく。
現状の課題	
に対する 改善策	
以音束	

		事業名	企業向け従	業員住宅一般	管理事業							事	業コード 0	701023	20304	
	٠,	政策体系	基本政策	8 市民一人び	とりが、時代の	変化を先取	りし、地域産	業の発展に貢献	できるまち	政	策目標	1 地域経済	を支える	産業の	振興	
	,	以東भ衆	施策名	1 既存企業 <i>0</i> .)成長促進と中	核企業の誘	致・定着の仮	建				施	策コード 8	11		
	3	事業担当	所属	250500 産業	部産業課					Ē	所属長	大江 秀也				
	:	会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商コ	口業振興費	会	計 01	一般会計	決算附属	属資料	174	頁
	1	計画期間	開始年度	平成18年度	終了予定年	食 令和8	3年度	J連計画名		_			R7玥	見在の状	:況 継網	続中
	根	!拠法令等 —————————	福知山市三	和町立地等従業	美員住宅条例、神	福知山市三和	町立地企業	等従業員住宅条例	施行規則、	普通財産フォ	レストサイ	ドみわ(東棋	()の管理及	び運営	に関する取	扱要綱
		事業区分	□ 法定受	託事務 [」国府補助事	業 ☑	市単独事業	□ 内部庶和	务的事業	□ その他	()
	_	関連事業	_													
		事業基礎情	** *		Last man th											
(背景(現状) f程度以内)	・アネックス 引 ・どちらの従	業員住宅も入居	員住宅である「ウ 者が増えており、	. 今後も引き線	き利用される)老朽化がシ	進んでいる。						
	(3行	課題 行程度以内)	・老朽化が進		修繕を実施し、	必要に応じて	設備の取替等	を実施する必要が								
		事業目的 行程度以内)	・アネックス の1つとして	京都三和周辺 企業誘致の促	こ団地内企業[進を図る。	向けの従業員	住宅を整備	くり構想の施策も踏ま 情することにより、[団地企業の		の一助とす	するとともに、	、当該工業	団地の)セールスポ	イント
,		実施概要 7程度以内)	・ヴィラージ	達成する手段とし ュみわ及びフォ 竟整備の実施。	レストサイドみ			業を行うのか箇条書 する。	きで記載する	ick						
		対象者	アネックス京	京都三和立地企	業従業員			対象	者数	350		単位あたり	リコスト		7.5	
	_	実施方法	☑ 直接実	施 口業	務委託	□ 指定管理	理 🗆	補助金交付	□ そ	·の他 ()
委	モタ	t·実施主体等	# 0	中/主 / DO	\	+ + -	类多中容		典口	中华/	70)		→ +、₩	* * * * * *	•	
			費目 需用費	実績(R6)			業務内容	02号室給湯器修繕業務ほか	費目	実績(R0)		土は未	務内容	<u> </u>	
			投務費					分の消防用設備等点検ほか								
		:支出に係る 3内容と経費	備品購入	費 325	5 ヴィラージュ	みわエアコン	/備品購入									
			補償、補填及び則	音償金	1 ヴィラージュみ	わ給湯器故障に	よる三和荘シャ	プロー使用料の補填								
III		予算執行状														
- 111		区 分		R5(評価前年月	(F)		R6(評価年	:库)		R7(本年月	(F)		i	8(要3	(大年度)	
	_) 当初予算		(81 10-100 1 10	1,542		(a) i=-	1,495				1,455				0
予	2	補正予算			0			0				0				0
算情	3	繰越予算			0			0				0				0
報		前年度繰越			0			0				0				
		次年度繰越			0			0				0				0
	_	#(①~③)			1,542			1,495				1,455				0
予算	-	○ 一般財源 ——————— ○ 国支出金			0			0				0				0
財	_	 所支出金			0			0				0				0
源内	-				0			0				0				0
訳	(5)	その他特財			1,542			1,495				1,455				0
決	1	流充用額			156			8								
算	2	配当予算			1,698			1,503								
惰報	-	執行額			1,668			1,437								
	_	執行率 従事職員数	0.15		98.2%	0.15		95.6%							/	
人概工算		促争戦員数 (正職員/会計年度任用職員) (正職員/会計年度任用職員)	0.15	/	0.80 3,440	0.15	/	0.00		7				/		
	-	タルコスト									_					
		テノレースト 行額+概算人件費)		1	5,108			2,637								
				立地企業等従	業員住宅使用料	¥		商工使用料				1,436			8	
		な利用特財 年度実績値)	特財名称				種類			実績金額			決算附属	資料		頁
													-			

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	戸	14	21	21			
(直接・短期アウトカム)	入居戸数	目標値	۲	26	26	26	26	26	
	/\(\(\alpha\)	達成度	%	54%	81%	81%	0%	0%	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
1	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績		343	194	87			
(アウトプット)	直接接触企業数	当初見込	件	300	300	300	300	300	
	※アクテピティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行う								
活動内容① (アクティビティ)	・企業訪問の際に従業員住宅のPRを実施するとともに、工業団地内の企業訪問の際にも改めて周知する。								

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ②	※ 直接アウトカム・・・ 下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
② (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
())()		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							

V 事業担当所	属内による自己点検
	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	・企業誘致のインセンティブとして建設された住宅であり、工業団地周辺での住居の確保を担うことができている。
	・企業誘致の際には魅力の一つとして紹介しているので、継続的に入居されている方が多い。企業における新規採用者にとっても住居の選択肢の一つとなるよう継
	続的に情報発信する必要がある。
定性的な面も	
含めた自己評価	
及び現状の課題	
	・従業員の採用にあたり企業からも提案ができるよう、部屋の空き状況なども含めて定期的な周知を実施する。
現状の課題	
に対する	
改善策	
411	

		事業名	長田野工業	団地和	利活用増進	事業(道路環	環境整備)							事業コード	080202	120232		
	70	政策体系	基本政策	8 市	民一人ひと	:りが、時代 <i>の</i>	変化を先取	りし、地域産	業の発展に貢	献できるまな	5	政策目標	1 地域	ば経済を支え.	る産業の	振興		
	Д,	以果件术	施策名	1 既	存企業の成	長促進と中	核企業の誘致	致・定着の仮	建					施策コード	811			
	4	事業担当	所属	35020	00 建設交	通部道路河川	課					所属長	岡部「	隆幸				
	ŧ	会計情報	款	08 土フ	木費	項 02	道路橋りょう	費目	02	道路維持費	:	会計()1 一般会	決算 ()	ໄ属資料	183	頁	
	ħ	計画期間	開始年度	令和	和元年度	終了予定年	度 令和8	3年度 関	関連計画名	長日	田野工業団地	利活用增	進計画	R	7現在の∜	だ況 継	続中	
	根	拠法令等	_															
		事業区分	□ 法定受			国府補助事	業 ☑	市単独事業	□ 内部原	務的事業	□ そのf	也 ()	
	-	関連事業	長田野工業	団地組	維持管理事	業												
	7	事業基礎情		. 1														
(↑景(現状) 「程度以内)	・通過車両等 ・街路樹が成 ・長田野工業	等の視路 対長する 禁団地道	ることで歩道に 造成時から設	fするため、これ 内に根が張り、 と置されている	路面に凹凸が 街路灯が、経	が生じている! 年劣化により	采が計画的に実施 まか、街路樹せん 腐食しており、転	定等の維持	管理費用が増			いる。				
(3行	課題 「程度以内)	・街路樹が巨 ・街路樹が成 ・街路灯が経	大化し は長する 経年劣化	して枝葉が張ることで歩道で とにより腐食	り出し、通過車 内に根が張り、 し、転倒等の	めに、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 通過車両等の視距不良が生じているため、解消する必要がある。 が張り、路面に凹凸が生じているほか、歩道幅員が狭くなることによる通行支障を解消する必要がある。 側等の恐れがあり危険な状態であるほか、灯具がLED化していないものがある。 事業を実施するのか、(紐づくまちづくり様想の施策も、終まえて記入)											
ı		事業目的 「程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 長田野工業団地内における街路樹について、繁茂により視距不良や横断幅員の減少及び根などによる路面の凹凸等が課題となっているため、長田野工業活用増進計画に基づき、街路樹伐採等を行い団地内の交通環境の改善を図る。 また、経年劣化している街路灯等を更新することにより、安全な道路交通を確保する。										長田野工業	団地利				
		実施概要 「程度以内)	・交通の支降 ・歩道の幅	障となる 員減少	る街路樹を	伐採すること つている街路	で視距不良 格樹桝を撤去	を解消し、安ますることで、	業を行うのか箇条 全な道路交通を 歩道路面の四 照明をLED化す	を確保する。 の解消し安	, 全な歩行空間			通を確保する	•			
		対象者	全市民						対	象者数	74,72	1	単位	あたりコスト		0.5		
	Ę	実施方法	☑ 直接実	施	☑ 業務	務委託	□ 指定管理	里 🗆	補助金交付		その他	()	
委	托先	·実施主体等	土木工事等															
			費目		実績(R6)	* m 4 88 %		業務内容		費目	実績	(R6)		主な	業務内容	3		
			委託料 工事請負					か除草せん定業務 地本線ほか歩道整備工事 ほか										
		支出に係る 内容と経費	_ / HI/2C		,	24-27-71		- 2 ~	_,									
,	K121	PIECKER																
		予算執行状		/57					\			 \			/-	10 to -to 3		
	_	区 分 ———— 当初予算		R5(計	呼価前年度)			R6(評価年		2	R7(本年	- 度)	17.005		R8(要:	求年度)	0	
予	_	→ 対プ昇 補正予算				32,870 0			29,56	0			17,865				0	
算情		繰越予算				0				0			0				0	
報		前年度繰越				0				0			0)				
		次年度繰越				0				0			0				0	
	小言	t+(1)~(3)				32,870			29,56	0			17,865	5			0	
予	1	一般財源				0				0			0				0	
算財		国支出金				0				0			0				0	
源	_	府支出金				0				0			0				0	
内訳	_	地方債 その他特財				0 32,870			29,56	0			17,865				0	
	-	流充用額				0			△ 1,75				17,000	<u>'</u>			0	
決算		配当予算				32,870			27,80									
情	_	執行額				32,856			27,80									
報	4	執行率				100.0%			100.0	%								
人概	(i	従事職員数 正職員 /会計年度任用職員)	0.44		/	0.00	0.70	/	0.15		/					/		
工算	2	概算人件費				3,520			6,02	0								
		タルコスト 行額+概算人件費)		I		36,376	I		33,82	5			07	005		25		
				大田野工業団	mrofna用福進手業(道路環	(境整備)基金繰入(長田野工業	34ペン国际芯寺手系巻堂)		基金繰入金				21,	,805		35		
	++	·> +11 ET #± 8+																
		は利用特財 年度実績値)	特財名称					種類			実績金額			決算 附	村属資料		頁	

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	箇所	0	0	0				
(直接・短期アウトカム)	街路灯の転倒などによる事故	目標値		0	0	0	0	0		
	国門リヘゼはないになるもの	達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
① (アウトプット)	※ アウトブット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		箇所	0	7	6				
())10010	街路灯柱更新数	当初見込	固加	2	7	4	4	0		
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。								
活動内容① (アクティビティ)	国道9号区域内にある老朽化した街路灯柱および灯具を更新することにより、安心安全な道路交通の確保を図る。									

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
(7 71 7 71 7		当初見込							
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							

活動内容② (アクティビティ)

V 事業担当所属内による自己点検

	一角のにより日には使
	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること
	歩道内の街路樹については、計画的に管理することで道路環境の向上を図ることができているが、道路沿線の樹木や道路舗装や街路灯などの道路施設の老朽化が著しくなっていることから、計画的に更新や修繕等の対応が必要となっている。
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	
NO SUPPLIE	
	道路舗装の著しい損傷や街路灯の腐食、転倒等による事故を発生させないために、計画的に更新や修繕等を実施して行く必要があるが、長田野工業団地利活用増
	進計画の見直しや財源の確保等を行う必要がある。
現状の課題	
に対する 改善策	

福知山市 今和7年度事務事業評価シート

		1 4 2	大烟江												(単1)	1:十円)
		事業名	長田野工業	団地利活用増進	重事業(緑地等	環境整備)						:	事業コード(0804045	30259	
			基本政策	8 市民一人ひと	 Ŀりが、時代の	変化を先取	りし、地域層	産業の発展に貢	献できるまち	ı	女策目標	1 地域経	済を支える	産業の拡	長興	
	Į	政策体系	施策名	1 既存企業の		核企業の誘	致・定着の(足進					施策コード	811		
	1	事業担当	所属	350500 建設交			X	~ <u>=</u>			所属長	川島奈				
							# I-	1 04	ハ国佐田忠					三 次 40	100	
		会計情報	491	08 土木費		都市計画			公園管理費)1 一般会計			190	頁
	1	計画期間	開始年度	令和元年度	終了予定年月	度 令和	8年度	関連計画名	長田	野工業団地	村活用増	進計画	R73	現在の状況	兄 継	続中
	根	拠法令等	都市公園法	.												
	4	事業区分	□ 法定受	託事務 🗆	国府補助事業	業 ☑	市単独事業	関 □ 内部	庶務的事業	□ その他	1 ()
		関連事業	既設公園管	理事業												
Ш	Ţ	事業基礎情	郵													
•	背	↑景(現状) ↑程度以内)	※事業を実施 ・適切な剪定	する背景や事業における や伐採等の維持管 団地は建設から5	管理は、企業の	安定した操うしていること	≹環境を確保 おら、樹木が	するために必要 (巨大化しており	である。 . 剪定や伐採等	手の要望を多数	対受けてい	いる。				
(3行	課題 「程度以内)	・計画的な伐 していく必要 ・大規模な伐	:採・剪定等事業を	るところではあ 実施した場所に	るが、大規模 こついても、様	な伐採・剪定 対木は再び大	E等を実施すると きくなっていくこ。	こから、状況を研					こめ、その	対策につい	ても検討
(事業目的 ī程度以内)	長田野工	、課題をふまえ、何 業団地利活用増	進計画に基づ	き、緩衝緑	地等の樹木	伐採を計画的	こ進め、企業(業環境の	の確保するこ	ことを目的と	:する。		
(実施概要 「程度以内)		達成する手段として 樹木伐採や剪定	、誰(何)を対象に	こ、どのような	手段・手法で事	ま業を行うのか箇 名	書きで記載する	5 -2						
		対象者	市民					文	象者数	75,000)	単位あれ	こりコスト		0.2	
	5	実施方法	□ 直接実	施 🛭 業績	務委託	□ 指定管	理	補助金交付	□ そ	の他	()
委託	モ先	· 実施主体等	伊東木材㈱	、福知山地方森	林組合											
			費目	実績(R6)		主な	業務内容		費目	実績	(R6)		主な第	業務内容		
			委託料	7,966	緩衝緑地樹ス	木伐採業務										
			積立金	8,721	長田野工業団	団地公園緑	地等事業基	金積立金								
		:支出に係る 3内容と経費														
Ш	٠	予算執行状	況													
	2	区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年	F 度)		R7(本年	度)			R8(要求	年度)	
	1	当初予算			16,476			17,7	21			17,221				0
予	_	補正予算			0				0			0				0
算情	(3)	繰越予算			0				0			0				0
報	_	前年度繰越			0				0			0				
		次年度繰越			0				0			0				0
	小重	h(1)~(3)			16,476			17,7	-			17,221				0
	_	一般財源			0			.,,,,	0			0				0
争	_	国支出金			0				0			0				0
財		府支出金			0				0			0				0
源内	_	地方債			0				0			0				0
訳	-	その他特財			16,476			17,7	-			17,221				0
	_	流充用額			1,287			17,7	0	_		17,221				0
決算	_							177	-							
- Jacks	_	配当予算			17,763			17,7								
報		執行額			17,763			16,6								
	_	執行率			100.0%			94.	2%							
人概		従事職員数 正職員 /会計年度任用職員)	0.08	/	0.00	0.10	/	0.00		/				/		
工算)	概算人件費			640			8	00							
		タルコスト 行額+概算人件費)			18,403			17,4	37							
				長田野工業団地利活用増進事業(緑地等	·環境整備)基金線入(長田野工業団	地公園緑地等事業基金)		基金繰入金				7,96	6		35	
				都市公園占用料				土木使用料				8,72	1		9	
	+ †	な利用特財	4471 5 7										., ,	- Various		
(F	764	年度実績値)	特財名称				種類			実績金額			— 決算附属	禺 頁 科		頁

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	件	0	1	0			
(直接・短期アウトカム)	倒木等による事故件数	目標値	11+	0	0	0	0	0	
	国小社にかの事が正数	達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
① (アウトプット)	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	14	10	6	9			
(7.76296)	伐採件数	当初見込	件	6	6	6	6	6	
	※ アクテビティ・・・ アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うの	か。							
活動内容① (アクティビティ)	・計画的な樹木伐採や剪定								

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績	※ 直接アウトカム・・ ・下の活動指標及び活動実績(アウトブット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
(直接・短期アウトカム)		目標値	Ī						
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※ アウトプット・・・ アクテビティをどれたけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
()))		当初見込							
※アクテピティ・・・アウトブット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									

V 事業担当所	・属内による自己点検
定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、対率性、有効性の観点を基に記述すること - 大規模な樹木伐採・剪定が必要な緑地は、増加傾向にある。 - 市の計画だけでなく、企業からの要望を受けて、現地調査を実施し、その緊急度に応じて、優先順位を決めて事業を実施している。 - 操業の妨げになっている樹木や、工場内に越境した樹木、企業から伐採要望が多い樹木等を中心に伐採・剪定を実施した。
現状の課題 に対する 改善策	・企業の敷地内に侵入し操業の妨げとなっている樹木、倒木の恐れがある樹木など、緊急性や危険度を総合的に判断し、優先順位を決めて事業を進める必要がある。 ・令和6年度においても、危険度や緊急性の高い緑地から優先的に事業を進める。